

2008年度 共同宣教司牧の計画

三重地区北勢ブロック

A. 長期計画

1. 滞日外国人との関わりを通して、福音宣教共同体を作る努力をする。
2. 福音宣教共同体としての理解と意識改革を目指す。
3. 信仰育成をはかる。

B. 短期計画

1、滞日外国人との関わりについて

- ① 交流の機会を増やす。
- ② 滞日外国人の相談相手（協力者）になれる人を登録する。
- ③ 滞日外国人との情報交換をはかる。

2、福音宣教共同体としての理解と意識改革および実践

- ① 四旬節・待降節に企画される共同回心式での協力
- ② 北勢ブロック全体の親睦会を実施する。
- ③ 三重地区のウォーカーソンに協力する。
- ④ 小教区の情報交換と協力をはかる。
- ⑤ 初聖体や練成会などの合同実施
- ⑥ 小教区からの代表者会議や、担当司祭会議を定期的に関く。
- ⑦ 各小教区での特別行事にはブロック全体として協力・参加する。

3、信仰の育成

- ① ブロックの日曜学校教師会の協力態勢を充実する。
- ② 練成会や青少年の集いへの参加を促進する。
- ③ 参加者が減少傾向にある教会学校を充実するよう努力する。
- ④ 信徒の自発的な勉強会を促進する。
- ⑤ 教えることのできる信徒の育成をはかる。
- ⑥ 各小教区で行われている信仰教育、奉仕活動の情報交換と協力を大切にする。
- ⑦ 青少年が自由に集まれる場を提供するよう計画し準備する。
- ⑧ 青少年のグループを認知し、援助し、激励すること。
- ⑨ 地区レベルの学習会の実施（聖体奉仕の研修会、聖書講座など）